

ガバナー月信 ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2550

<http://www.rid2550.com/>

Governor's Monthly Letter

2014-2015

3月号

Vol.

9



日光 鳴虫山 アカヤシオ 撮影：長嶋 一郎



国際ロータリー第2550地区

ガバナー 長嶋 一郎

明るく楽しいロータリーを創りましょう

CONTENTS

ガバナーメッセージ	1	新入会員紹介	5
国際協議会報告	2	1月会員増強・出席報告	6
第1グループ IM報告	3	地区内主要行事	6
第5グループ IM報告	4	ハイライト米山179号	7
佐野ロータリークラブ 創立55周年記念事業報告	4	地区研修・協議会のご案内	7
ロータリー財団より	5	コーディネーターニュース2月号	8
		コーディネーターニュース4月号	9



ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること。
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること。
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

- 1. 真実かどうか？
 - 2. みんなに公平か？
 - 3. 好意と友情を深めるか？
 - 4. みんなのためになるかどうか？
-

ガバナーメッセージ



「地区補助金と グローバル補助金を活用しましょう」

2014-15年度

国際ロータリー2550地区ガバナー

長 嶋 一 郎

2月14日にロータリー財団の補助金管理セミナーと研究会が開かれました。財団「未来の夢計画」を皆様が少しずつ理解されていると思います。第2550地区のロータリークラブの皆様は大変熱心に地域への奉仕活動をされています。

是非、それらの活動に地区補助金を活用して欲しいと思います。財団委員会からお知らせしたように地区補助金の申し込み締め切りは4月25日です。次年度の奉仕活動の中でどれに地区補助金を活用するかをよく考えて忘れずに申請してください。（あたりまえの事ですがよく考えて申請しなければ却下されます。

会長、会長エレクト、社会奉仕委員長さん達で、プロジェクトをしっかりと考えて申請してください。）

地区補助金に使えるのは皆様の年次寄付の約20%です。年次寄付の70%以上がグローバル補助金になります。グローバル補助金の申請はなかなか難しく今年度は西那須野ロータリークラブが唯一申請して活用しています。これは西那須野ロータリークラブと台湾の桃園ロータリークラブ（姉妹クラブです）の共同プロジェクトです。台湾山岳僻地在住の老人子供を対象として、無料健康診断および病気の初期治療と健康管理の教育を提供するプロジェクトです。医療資源が足りない山岳僻地住民の平均寿命は、都会地域

の住民の平均寿命より10年以上低いことから、このプロジェクトが考えられました。桃園ロータリークラブには10名以上の医師と歯科医師の方がいらっしゃいます。専門家がプロジェクトの進め方、後続のサービスなどよく考えたプロジェクトであります。このように西那須野ロータリークラブの相手の桃園ロータリークラブは非常にしっかりしたクラブであり、西那須野ロータリークラブに台湾出身のお医者さんが会員でいらっしゃった事で、相手とのコミュニケーションもうまくなりました。このようにグローバル補助金を活用するプロジェクトは海外の優秀なクラブと交流があり、コミュニケーションも良好でなければ難しく、決して簡単ではありません。しかしどうすればできるのかという事がすこし解かってきたかと思います。

国際交流を熱心に行ってきたクラブからまずグローバル補助金のプロジェクトを考えていただき、うまくいった例を地区内で紹介していただければもっとグローバル補助金を活用できると思います。「地域と世界で良いことをしよう」というのが「未来の夢計画」だと思います。地区補助金とグローバル補助金をともに活用できるようにしていきましょう。

平成 25 年 1 月 18 日足利東 RC の有志と共に成田空港に向かった。否応なしに高鳴る鼓動と緊張感。これから始まるサン・ディエゴの 1 週間。クラブ会員達の万歳三唱の大声が成田空港に響き渡る中、出国へ。

第 1～3 ゾーンの同期の仲間は LAX 経由でサン・ディエゴへ向かう組と直行組の 2 班に分かれ会場となるマンチェスター・グランドハイアット・サンディエゴにほぼ同時刻に到着した。協議会に備えて 1 週間前から待機して頂いた北 RI 理事、小船井・藤林・岡部研修リーダー、SAA を志願してお勤め頂いた伊藤先生（倉吉 RC）。多くの人々に温かく迎えられ憧れの地サン・ディエゴに到着した。広い会場、そして目の前に多くの同期の仲間たちがいる。心地よい緊張が全身を走る。チェックイン前、北 RI 理事、研修リーダーの皆さんとミーティングが行われた。ご挨拶の中、例年になく講習内容が多く、会長エレクトから講習内容の変更がたびたび指示されたと研修リーダーも閉口していた。多くの書類が入った一冊のファイルが渡され、緊張しながら内容を綿密にチェックする。ミーティング終了後、昼食。その後国際祭りの夕べに備え、全員で日舞「さくらさくら」の練習を行った。例年であれば到着した翌日から本会議が開催されるが、今年は到着した夜から第 1 回本会議が開催された。



1 月 18 日午後 6 時 30 分第 1 回本会議と晚餐会が開催された。Gary C.K Huang RI 会長の挨拶の後、会場は暗闇に。そして一筋のスポットライトを浴び、スリランカ国旗を持つエイドに導かれ真っ白なタキシードを身にまとった 2m を超える大きな身体が真っ暗な舞台に浮かび上がり、ゆっくりとそして着実にロータリーロゴのついた鮮やかなブルーに染められた演台に向かっていく。会場いっばいに埋め尽くした我々参加者に向かい、K.R. ラビンドラン RI 会長エレクトの緊張した声が響き渡る「Welcome to the Rotary International Assembly」。会場全体に響き渡る開会宣言と同時に参加者全員スタンディング・オベーションで拍手を送る。ラビンドラン会長エレクトは、挨拶の中でヒンドゥー教聖典から「一握りの米」という逸話を話し始めた。この逸話から無上の愛、信仰心そして慈愛を説き、2015 - 16 年度 RI テーマ“Be a Gift to the World”「世界へのプレゼントとなろう」が創造された。スタンディング・オベーションが続く中、ようやく静かになった会場で発表は続いた。「今、私たちに最高のプレゼントが与えられようとしている。それは才能や力の限りを尽くして“世界のプレゼントになる事”の出来る 1 年”です。信念・情熱・才能を捧げるだけでなく、今まで受けてきた多くの愛情を世界中の恵まれない人々に対して、私たちがプレゼンターとなり 1 年間活動していきましょう」、再び湧き上がる歓喜の声。スタンディング・オベーションの拍手が鳴り響いた。

1 月 19 日より研修は午前 8 時 30 分から午後 5 時 30 分まで続いた。協議会開催中、自己啓発を目的に全て討論形式で研修が行われた。又全期間中、本会議 9 回、アイディア交換 8 回、ワークショップ



*「写真提供：ロータリーの友」

4回、パネルディスカッション1回、晩餐舞踏会、国際祭りの夕べ、会長エレクト主催昼食会・記念撮影、配偶者プログラム等が開催された。開催当初、ロータリー漬けの毎日、長い1週間を意識したが、いつしか毎日が感動の日々になっていった。研修時間の合間を見つけ次年度行う予定のプロジェクトに対して協力要請をする為、フィリピン・台湾・タイの同期のエレクトと交渉する。更に細かな内容を決定する為、三国を訪問する約束をとりつける事に成功。

国際協議会を振り返ると、毎日が新鮮で新たな感動に満ち、充実した時間を過ごすことが出来た。新たなロータリアンとの出会い、将来を予感する事が出来た日々、感動で満ち溢れた心のふれあい、二度と得られない経験。最後にこんな素晴らしい感動に満ちた機会を頂いた事に心から感謝し筆を置く事とする。

I M報告

第1グループ I M開催報告

2015年2月11日(水・祝)

第1グループ ガバナー補佐 森本 敬三

2014-15年度RI会長ゲイリー C.K. ホアン氏は年度テーマに「ロータリーに輝きを」と掲げ、第2550地区長嶋ガバナーは「明るく楽しいロータリーを創りましょう」と、明確な活動方針を示し、また、青少年育成にも力を注ぎましょうと呼び掛けられました。

県北7つのクラブで構成している第1グループでは、その地域柄各クラブそれぞれ特色のある地域社会奉仕並びにクラブの活性化に努めているところです。

今回のIMでは、その活動の一端を報告していただき、情報の共有を図り、会員同士の親睦を深める事を主眼といたしました。

各クラブ活動報告

敬称略

「善勝川からながわ水遊園へ 大田原ロータリークラブの社会奉仕活動」

大田原ロータリークラブ 社会奉仕委員長 村田 稔

「青少年奉仕活動」

黒磯ロータリークラブ 青少年奉仕委員長 秋葉 秀樹

「西那須野ロータリークラブ事業報告」

西那須野ロータリークラブ 会 長 益子 浩

「地域を明るくしよう！」

黒羽ロータリークラブ 会 長 大西 広明

「那須ロータリークラブの活動について」

那須ロータリークラブ 会 長 笠原 智江

「明るく楽しいクラブ活動」

塩原ロータリークラブ 会 長 菊地 悟

「ポリオ募金活動とザゼン草保護活動」

大田原中央ロータリークラブ 会 長 藤沼 孝幸

開催に御協力いただきました皆様に心よりお礼申し上げます。



社会奉仕委員長 村田 稔



青少年奉仕委員長 秋葉 秀樹



会 長 益子 浩



会 長 大西 広明



会 長 笠原 智江



会 長 菊地 悟



会 長 藤沼 孝幸



第5グループIM開催報告

2015年2月15日(日)
第5グループ ガバナー補佐 石川 陽二

第5グループのIMを2月15日(日)小山グランドホテルに於いて開催させて頂きました。来賓として、長嶋一郎ガバナー様、小山市長 大久保寿夫様等のご臨席を賜りました。

記念式典では、IMの大きな柱の一つであります、記念事業として、難病に苦しむ子供とその家族を支援しています「公益財団法人 ドナルド・マクドナルド・ハウス・とちぎ」と、日ごろお世話になっております小山市に、地域福祉の推進をされています社会福祉協議会の「どんぐり基金」に寄附をさせて頂く、贈呈式を執り行いました。

記念事業としての基調講演を、病気の子供とその家族を少しでも支援すると言う趣旨で設立された公益財団法人 ドナルド・マクドナルド・ハウス・チャリティーズ・ジャパン 事務局長 長瀬淑子様に、「医療と社会を結ぶもの」をテーマにご講演をして頂きました。内容は ①医療情報システム ②病院内でのボランティア ③ドナルド・マクドナルド・ハウスについてでした。

ちょっとしたボランティアが自分・相手・社会に対して、深い意味あいの有る事を改めて知り、今後のロータリー活動の糧の一つとして頑張っていきたいと思いました。

最後に、最大のテーマ親睦の為の懇親会はアトラクションとしてケーナ(南米の竹笛)のアンサンブル演奏でした。長嶋ガバナーに、アンサンブル演奏に合わせて熱唱して頂き最高に盛り上がり感激と感謝の気持ちに成りました。

ご参加の皆様が、皆仲良く・明るく・元気に・生き生きと・楽しいIMと、感じて頂けたら有り難いと思っています。

最後に、開催にご協力頂きました皆様方に心から感謝と御礼を申し上げ、ご報告とさせて頂きます。



佐野ロータリークラブ創立55周年記念事業報告

佐野ロータリークラブ創立55周年記念事業報告

実行委員長 筒井 雅之

佐野ロータリークラブ創立55周年記念式典及び祝賀会が長嶋ガバナー、岡部正英佐野市長をはじめ多くの御来賓の御臨席を賜りホテルサンルート佐野で開催されました。

第1部の式典では筒井実行委員長の歓迎の言葉、茂木会長の挨拶に続いて記念事業として佐野市、佐野市社会福祉協議会、ロータリー財団、米山記念奨学会へ寄付の贈呈を行い、長嶋ガバナー、岡部正英佐野市長の御祝辞を頂きました。

第2部の祝賀会では佐野クラブ会員の奥様も御招待し、「山田亜寿香ソプラノコンサート」に続き、懇親会を盛大に開催し55周年を御祝いすると共に今後のクラブ充実と発展を願い「手に手をつないで」で閉宴となりました。

また、記念式典に先立ち、二つの一般公開記念事業を開催しました。

12月7日(日)中央公民館にて「佐野の民話の集い」を「佐野民話の会」と共催で小学生など佐野の民話の語りを行い、人と人との時の積み重ねの大切さを共有し、大変好評を頂きました。



1月29日(木)は「唐澤山城跡国指定史跡化記念フォーラム」を佐野市文化会館大ホールにて佐野市、佐野市教育委員会との共催にて開催しました。講師は城郭考古学の権威である奈良大学学長の千田嘉博さん、お城大好きで有名な落語家の春風亭昇太さんのお二人を御迎えして、落語、講演そして「こんなに楽しいお城の世界」と題してのお二人の対談を行い、2時間30分に及ぶ長いフォーラムにも関わらず市民の方々はもとより県外からも多くの方々を迎えて国指定史跡化をお祝いすると共に市民の財産である唐澤山の歴史と今後のまちづくりの大切さを認識していただきました。



ロータリー財団より

2015-2016 年度 補助金小委員会 森本 敬三

① MOU（覚書）の取り交わし。3月1日～3月31日までに地区との間で必要となります。

② 地区補助金申請の受付開始。

(1) 3月1日～4月25日までに提出。



(2) 7月1日～翌年4月30日までにプロジェクトを実施。



(3) 5月31日までに最終報告書を地区へ提出。

③ グローバル補助金の申請は、7月1日から受付開始です。

以上となりますが、詳細についてはロータリー財団「未来の夢ハンドブック」2015-2016 年度版をご一読下さい。

新入会員紹介



こ うら みち お
小 浦 道 夫

西那須野 R C

(有)小浦モータース
代表取締役

平成26年12月22日入会

宜しくお願いします。



ふじ さわ さとし
藤 澤 智

宇都宮 R C

(株)足利ホールディングス
取締役兼代表執行役会長

平成26年12月24日入会

入会をお認め頂き有り難うございました。



た がわ のぶ お
田 川 伸 男

真岡 R C

(株)足利銀行 真岡支店
支店長

平成27年1月1日入会

ロータリー活動を通じて、しっかりと奉仕が出来る様に頑張ります。



た はら きよし
田 原 聖

宇都宮東 R C

(株)田原事務所
取締役

平成27年1月6日入会

若輩者ですがご指導を賜り勉強して参りますので何卒宜しくお願い致します。



あき やま み ど り
秋 山 みど り

しもつけ R C

水戸証券(株) 下野営業所
営業所長

平成27年1月7日入会

地域貢献が少しでもできるよう、何でもチャレンジしていきたいです。



よし かわ ひで ゆき
吉 川 秀 之

大田原 R C

(有)油屋商店
セレモニーホール あぶらや
代表取締役

平成27年1月8日入会

ロータリー活動を通して、地域社会に貢献できるよう精進します。



そ こ くん
蘇 沽 訓

小山中央 R C

城南眼科クリニック
院長

平成27年1月13日入会

皆様の御指導をよろしくお願い致します。



た なか まさ ひこ
田 中 正 彦

宇都宮 R C

農林中央金庫 宇都宮支店
支店長

平成27年1月29日入会

奉仕の理想を大切に、常に四つのテストに照らして、皆様と一緒に頑張ります。



はら 厚
原 厚

大田原 R C

アーベストフーズ(株)
代表取締役

平成27年2月5日入会

一期一会、人と人の関係、つながりを大切に、多くの生き方を学べれば！



よし だ なお き
吉 田 直 生

小山 R C

(株)JT関東法人営業小山支店
支店長

平成27年2月5日入会

入会ご承認頂き誠に有難うございます。何卒ご指導の程宜しくお願い致します。

第 2550 地区 1 月会員増強・出席報告

区分	クラブ名	例回数	1 月出席率		会 員 数							
			今月	平均	7月1日	今月	入会	退会	通算増	通算減	増減	内女性員
第1グループ	大 田 原	4	87.93	86.67	31	33	1	0	5	3	2	1
	黒 磯	4	94.38	91.01	39	40	0	0	1	0	1	2
	西 那 須 野	3	93.69	93.21	36	39	0	0	3	0	3	0
	黒 羽	4	98.22	97.01	14	14	0	0	0	0	0	0
	那 須	4	75.86	83.10	10	9	0	1	0	1	-1	2
	塩 原	4	86.10	85.34	9	9	0	0	0	0	0	3
	大田原中央	4	64.00	68.00	25	25	0	0	0	0	0	2
第2グループ	鳥 山	4	84.61	91.82	11	13	0	0	2	0	2	1
	氏 家	4	76.25	79.92	25	22	0	0	1	4	-3	0
	矢 板	4	71.42	72.76	19	14	0	1	0	5	-5	3
	馬 頭 小 川	4	92.50	89.22	20	19	0	0	0	1	-1	0
	高 根 沢	4	75.00	79.94	16	15	0	2	1	2	-1	0
第3グループA	宇 都 宮	4	70.70	68.63	97	101	1	0	7	3	4	0
	宇 都 宮 西	4	80.26	80.53	73	72	1	0	3	4	-1	0
	宇 都 宮 北	4	84.09	83.41	47	48	0	0	1	0	1	0
	宇 都 宮 90	3	89.63	90.21	42	45	1	0	3	0	3	3
	宇 都 宮 陽 北	4	85.00	81.09	35	36	0	0	1	0	1	3
第3グループB	宇 都 宮 東	4	92.40	94.28	106	105	1	0	2	3	-1	0
	宇 都 宮 南	4	82.06	82.66	47	46	0	0	0	1	-1	0
	宇 都 宮 陽 東	4	94.64	95.51	41	42	0	0	1	0	1	0
	宇 都 宮 陽 南	4	72.20	76.20	15	21	0	0	6	0	6	4
	宇 都 宮 さつき	3	90.48	86.79	21	21	0	0	0	0	0	2
第4グループ	真 岡	4	81.29	82.36	52	54	1	0	2	0	2	0
	益 子	4	88.50	86.26	28	27	0	1	0	1	-1	0
	真 岡 西	3	96.47	90.08	35	38	2	0	5	2	3	4
	し も つ け	4	97.73	95.66	32	34	1	0	2	0	2	8
第5グループ	小 山	4	100.00	97.18	34	34	0	0	1	1	0	0
	小 山 南	4	100.00	98.24	21	21	0	0	0	0	0	4
	小 山 東	4	86.30	86.68	30	31	1	0	1	0	1	0
	小 山 北	4	88.00	85.80	20	21	1	0	1	0	1	0
	小 山 中 央	2	81.00	82.00	26	28	0	0	2	0	2	2
	栃 木	4	80.20	70.22	37	37	0	0	0	0	0	1
第6グループ	栃 木 西	4	84.59	76.17	29	29	0	0	0	0	0	0
	壬 生	4	90.28	91.15	16	18	0	0	2	0	2	1
第7グループ	栃 木 南	4	85.30	88.47	27	33	0	0	6	0	6	7
	日 光	3	67.27	72.63	22	22	0	0	0	0	0	5
	鹿 沼	4	91.49	85.83	62	61	0	0	0	1	-1	1
	今 市	3	84.50	85.07	40	43	0	0	3	0	3	0
	鹿 沼 東	4	88.09	77.11	39	39	0	0	1	1	0	4
	粟 野 西 方	3	96.30	94.69	10	9	0	1	0	1	-1	1
第8グループ	鹿 沼 中 央	3	93.94	87.07	22	22	0	0	0	0	0	1
	今 市 き ぬ	4	81.24	91.37	28	28	0	0	3	3	0	1
	足 利	3	68.85	81.90	22	29	0	0	7	0	7	0
	足 利 東	4	81.72	78.93	53	52	0	0	1	2	-1	6
第9グループ	足 利 西	4	83.83	83.24	16	16	0	0	0	0	0	0
	足利わたらせ	4	86.78	90.20	32	32	0	0	0	0	0	0
	佐 野	3	89.30	89.74	67	68	0	0	2	1	1	0
	葛 生	3	92.90	92.60	33	35	0	0	2	0	2	0
第10グループ	田 沼	4	88.10	90.59	38	39	0	0	1	0	1	0
	佐 野 東	4	84.52	86.04	22	20	0	1	0	2	-2	0
	岩 舟	4	85.70	85.07	8	7	0	1	0	1	-1	0
	5 1 R C		85.60	85.48	1680	1716	11	8	79	43	36	72

宇都宮陽東RCより出席率の変更がありました。

	7月	8月	9月	10月	11月	12月
宇都宮陽東RC出席率	96.42%	94.44%	95.83%	98.56%	92.85%	95.82%
地 区 平 均 出 席 率	85.59%	87.70%	87.83%	85.55%	85.22%	85.90%

地区内主要行事

3月28 (土)	2015-16 会長エレクト研修セミナー(PETS)	ホテルニューイタヤ
~29日 (日)		
4月16日 (木)	宇都宮90RC 創立25周年記念式典	宇都宮東武ホテルグランデ
4月18日 (土)	第7グループIM	古峰ヶ原
4月19日 (日)	2015-16 地区研修・協議会	宇都宮グランドホテル
4月25日 (土)	佐野東RC 創立40周年記念式典	ホテルマリアージュ仙水
4月25日 (土)	地域社会奉仕委員会	ガバナー事務所
4月25日 (土)	足尾植樹奉仕活動	足尾
~26日 (日)		
4月26日 (日)	米山記念奨学生・ カウンセラーオリエンテーション	ホテルニューイタヤ
5月16日 (土)	鹿沼RC 創立55周年記念式典	日晃そばコンベンションホール
6月14日 (日)	来日学生 修了式	
6月28日 (日)	第1回地区米山記念奨学会委員会	ガバナー事務所

ハイライトよねやま

★ハイライトよねやま 179号★

2015年2月12日発行

今月のピックアップ

- 寄付金速報 — 50 年以上前の奨学生から匿名寄付も —
- 2015 学年度の新ロータリー米山奨学生が決定
- 全国学友会会長セミナーを開催
- ベトナムで学友が奉仕活動 — 児童養護施設に寄付 —
- ICT 技術を使って子どもに夢を — 学友が総務大臣賞 —

【ご案内】

- モンゴル、タイの各学友会総会日程のお知らせ
モンゴル、タイの各学友会総会が下記の日程で開催されます。ご都合のつく方はぜひご参加ください。

会場・時間など詳細は、米山記念奨学会事務局までお問い合わせください。

モンゴル：2015 年 3 月 1 日（日）

タイ：2015 年 3 月 15 日（日）

《今月のピックアップ記事》

ベトナムで学友が奉仕活動 — 児童養護施設に寄付 —

ベトナム・ホーチミン市で 1 月 18 日、米山学友が児童養護施設を訪問し、ベトナム出身学友 22 人から寄せられた寄付金で購入した米 150kg、砂糖 40kg、インスタントラーメン 25 箱を寄贈しました。また、第 2750 地区・東京日本橋 RC ベトナム交流会有志による絵本が併せて子どもたちに贈呈されました。

参加したチュオン・トゥイ・ランさん（2006-07 / 大宮北東 RC）は、「海外在住のベトナム人学友も、一時帰国してミーティングに参加し、寄付をしてくださいました。私たちの活動はまだ始まったばかりですが、これからも小さなことを集めて、大きなことにしていきたいです」と、活動への意欲を見せています。

ベトナムにはまだ米山学友会はありませんが、ホーチミンでは「学友クラブ」を作って定期的に学友が集まり、少しずつ活動を開始しているほか、ハノイでも毎月 1 回、学友の集いが行われています。

そのほかの記事は、ぜひ PDF 版をご覧ください。

http://www.rotary-yoneyama.or.jp/summary/pdf/highlight179_pdf.pdf

地区研修・協議会のご案内

4 月 19 日（日） 宇都宮グランドホテル
ホストクラブ 足利東ロータリークラブ

コーディネーターニュース 2月号

(2015 年 1 月 7 日配信)

第1ゾーン RC 代行 酒井正人 (ARC)

「負の広報マンを作らないために」

地区とクラブにロータリーの戦略計画の推進と実施を支援するために、ロータリー・コーディネーター (RC)、ロータリー公共イメージ・コーディネーター (RPIC)、ロータリー財団地域コーディネーター (RRFC) が、地区ガバナーをサポートしています。なかでも、ロータリー・コーディネーターは「クラブのサポートと強化」を担当します。

ゲイリー C.K. ホアン会長から、ロータリーの会員数は2014年11月30日現在1,217,576人と2013年7月1日時点と比較して29,037人増加したと報告を受けています。第1ゾーンも期首に比べて858人、第2ゾーンは683人、第3ゾーンは889人とそれぞれ増加して総会員数は89,199人になりました。

ひとつの方法ではありますが、データから第1、第2、第3ゾーンの2014年10月の退会者数を入会者数で割ってみると、それぞれ順に67/181で37%、76/164で46.3%、91/223で40.8%になり、3ゾーン合計でみると234/568で41.2%になります。当たり前のことではありますが、分母の入会者数を大きくして分子の退会者数を小さくすれば数値は小さくなりますから実質会員増加率が良いことになります。是非、皆様の地区やクラブで算出して、他地区、他クラブと比較し参考にしてください。

さて、この分子の部分进行考察してみます。つまり、退会者について考えます。(1) 健康上等のやむを得ない問題(病气、死亡)(2) 職場等の事業上の問題(転勤、退職)(3) その他があります。「**転勤**」の場合にはSAKUJI作戦を積極的に活用する方法があります。「**退職**」はクラブ会費の見直しをしてはどうでしょうか? 会費の中身はクラブ運営のための絶対経費(事務費、RIと地区分担金等)と食費に分けられます。退職者の多くは高齢者が多いので、クラブ在籍年数も多く出席規定の免除を受けられる会員であると思われます。ですから出席した時のみ食費の負担をすれば、経済的負担を軽減できます。問題は「**その他**」に分類される方々です。すべて理由を把握するのは困難です。しかし、その中にはクラブ内の人間関係やロータリークラブに魅力を感じず、退会をしてしまう方々が多いことも事実でしょう。このような場合、クラブ内の人事や、やり甲斐を感じる奉仕活動が効果を発揮することがあります。**必要とされていることを実感してもらうプログラムが必要なのです。**皆様のクラブは如何でしょうか? 会員にやり甲斐を感じるプログラムや人事をしているのでしょうか?

不満を持って退会した会員は「**負の広報マン**」になることが多いのです。クラブに不満がある場合には意外と不況や年齢や健康を表向きの理由として、退会していることが多いような気がしてなりません。退会者を少なくするためにもクラブの戦略計画を立てましょう。退会者数/入会者数の分母である入会者を増やしても、退会者が多ければ穴の開いた器に水を注ぐようなものです。何処に穴があるかを探ることからはじめてください。「**負の広報マン**」を作り出さないためにも。

コーディネーターニュース 4月号

(2015年3月10日配信)

第2ゾーンロータリーコーディネーター補佐 都筑 文男

「ロータリーの戦略計画は、クラブの活性化のため！」 ～衛星クラブのご紹介～

去る2月5日北清治、杉谷卓紀RI理事主催にて「国際ロータリー・日本ロータリーチーム会議」が開催されました。地域別会員増強計画プロジェクトリーダー辰野克彦様をはじめ各ゾーンのロータリーコーディネーター(RC)、ロータリー公共イメージコーディネーター(RPIC)、ロータリー財団地域コーディネーター(RRFC)、及びその補佐、恒久基金/大口寄付アドバイザー(EMGA)、研修リーダーが一同に会し日本ロータリーチームメンバーの地区及びクラブへの支援についてディスカッションをしました。私なりにまとめましたのでご報告致します。

- ロータリー戦略計画は会員増強だけが目標の様に間違って理解されている
- ロータリー戦略計画はクラブの活性化及び強化の指針であり強いクラブ作りに不可欠である
- RC、RPIC、RRFC、EMGA等の認知度が低く、もっと各地区がコーディネーター、アドバイザーを積極的に活用してほしい(会員増強セミナー、会員研修セミナー、PETS、地区研修・協議会等へ)
- 各リーダーが任期1年の弊害を排除し、地区もクラブも3～5年の戦略計画(長期の活動計画)を作成してほしい(3～5年後のクラブのビジョンを全員で描く)
- クラブの戦略計画の立案や遂行には、直前会長、会長、会長エレクト、会長ノミニーの連携が重要であり、これによりクラブ・リーダーシップ・プラン(CLP)も推進できる
- 地区に「戦略計画委員会」を設置し、また、この委員会がクラブの戦略計画委員会(仮称)または、研修委員会をサポートし、クラブの活性化を援助して欲しい
- Eクラブや衛星クラブの設立により会員増強を推進してほしい

これらを参考に地区やクラブに合った戦略計画を立案していただき更に活気のある楽しいロータリークラブにしましょう。

ここで衛星クラブについてご紹介致します。2013年規定審議会制定案13-32にて採択された新しいクラブの形です。2013年手続要覧(4ページ)には以下のように掲載されています。「ロータリー衛星クラブ(Rotary Satellite Clubs)は、いわば「クラブの中にあるクラブ」(潜在的クラブ)である。衛星クラブの会員は、そのスポンサークラブの会員でもある。衛星クラブは、スポンサークラブとは別に例会を開くが、通常のロータリークラブの規則に則って運営されなければならない。」衛星クラブは、新しいロータリークラブを立ち上げたいが、創立会員候補を20名すぐに集めるのは困難なため、少人数(最低8名)でスタートした後、時間をかけて通常のロータリークラブへと育てたいという時に作ります。そのため例会時間や年会費など入会のハードルを低く設定でき若い会員候補の入会が促進できます。衛星クラブ会員は、通常のロータリアンと同等の義務を負いまた、権利も与えられています。会員数が20名を超えても「加盟認証」を必ずしも受けなければならないということではなく、この形態でクラブを運営できる期間にも制限はありません。現在、世界で113クラブ(3月10日現在)が誕生し、日本の第1号は東京多摩RCをホストに2014年6月6日認可された「東京多摩せいせき衛星クラブ」(会員数18名、3月10日現在)です。会員増強に衛星クラブやEクラブの結成もご検討ください。

以上



ロータリーレート／1 \$ = 118円

国際ロータリー第2550地区 ガバナー事務所

〒320-0826 宇都宮市西原町142

宇都宮グランドホテル内

TEL 028-651-2550 FAX 028-651-2551

E-mail m2550@agate.plala.or.jp URL <http://www.rid2550.com/>

※各ロータリークラブでお知らせしたい情報がありましたら、事務局まで原稿をお寄せください。